

患者と主治医の、信頼に満ちた成熟した関係から生まれた本

乳がんの患者さんは、長い治療の節目節目で、自分の治療を選択し決定することが求められます。そのため、乳がん患者さんには2種類の情報が必要とされます。1つは、自分自身の乳がんに関する医療者からの適切な情報です。もう1つは、共感でき、勇気づけられ、正しい治療選択と自分らしい生活を送るための、乳がん体験者からの情報です。

本書は、乳がん患者であり、イラストレーターである著者の川野すみれさんが、左乳房にしこりを見つけてから再建術を受けるまでの、治療や生活を綴った絵日記風の記録に、主治医の土井卓子先生が解説を加えるという、従来にない乳がんの本です。本書を手に取り真っ先に感じたのが、患者と主治医という2人の著者の信頼に満ちた、成熟した関係です。2人の著者の資質とはいえ、このような関係が乳がんの医療現場で構築されていることは、乳がんの患者さんとそのまわりの方々に大きな安心を与えます。

川野さんの絵には、写真にはない温もりと、文字では書ききれない情報や思いが詰まっています。そのうえ、自分の乳房の傷跡を描く、という勇気があります。また、この絵のできばえに驚き、

乳がん医療の貴重な財産と感じ、絵に解説を加えた、土井先生の臨床医としての目と心の確かさに感心します。さらに、治療に対する川野さんの簡潔な記録と率直な感想、乳がん診療に関する土井先生のわかりやすい解説により、絵日記の頁を追うように本書を読むことで、乳がんの診療全体を理解できます。また、絵日記のある日の頁をめくると、ある事項に対するまとまった医療情報を得ることができます。

本書の特徴は、いままで大きく取り上げられなかった乳房再建という選択肢を、現在進行中の形で中心テーマに取り上げたことです。乳房再建手術の生の経験談がなかなか得られない現状のなかで、本書は乳がん治療を受ける女性に貴重な情報を与えてくれます。

乳がんの医療は、進歩するとともに複雑になっています。乳がんの治療を理解し自分の治療を選択する必要がある乳がん患者さん、乳がんだけでなく乳がん患者さんの心情を知る必要があるご家族やご友人、乳がんについて知りたい人、そして乳がん診療に携わる医療者に、本書をお勧めします。

※この書籍の収益の一部は「特定非営利活動法人キャンサーリボンズ」へ寄付させていただきます。

キリトリ線

注文書 『ただいま乳房再建中!—乳がん治療のもう一つの選択肢—』

●AB判変型 ●120頁 ●定価1,890円(5%税込) ISBN978-4-05-153021-1

| 施設名 | 氏名 | 部数 |
|-----|----|----|
| | | 部 |
| | | 部 |
| | | 部 |
| | | 部 |

施設名

代表者氏名

ご住所 〒

TEL

●ご注文はお出入りの書店、お近くの書店へお願いいたします。

●書店番線印

学習研究社メディカル出版事業部
〒141-8510 東京都品川区西五反田2-11-8
TEL 03-6431-1234 FAX 03-6431-1790
<http://www.nursing-gakken.com/>